

研究課題名	過敏性肺炎の全国疫学調査
研究機関名	多施設後ろ向き共同研究（研究代表施設：東京医科歯科大学病院呼吸器内科） 研究協力施設（武蔵野赤十字病院呼吸器科を含む全国多施設）
研究責任者	所属 武蔵野赤十字病院呼吸器科 氏名 恵島 将
研究期間	（西暦）2022年08月18日～2027年03月31日
研究の意義・目的	過敏性肺炎は現在まで十分な全国疫学調査が行われていません。「過敏性肺炎診療指針2022」に基づいた疫学調査を行うことで、過敏性肺炎の正確な有病率および罹患率、疾患特性を明らかにすることを目的としています。
研究の方法 （対象期間含む）	<p>国内の研究協力施設において、2021年1月1日～2021年12月31日に過敏性肺炎疾患で受診した患者さんとして、この研究は診療録上にすでに登録されている情報のみを用いるため、研究に参加することによる新たな負担はないため、対面でのご説明や書面での同意取得はありません。</p> <p>診療録から以下の情報を取得します。ただし、日常診療で行っている検査結果などから情報を取得するため、本研究のために追加で検査していただくことはありません。その他研究目的で採血以外に追加で行っていただく検査はなく、薬の投与などありません。胸部CT画像および病理組織標本は東京医科歯科大学呼吸器内科に送付し集約されます。</p> <p>①生年月日、②性別、③年齢、④人種・地域、⑤喫煙、⑥曝露抗原情報、⑦家族歴、⑧既往歴、⑨発症様式、⑩自覚症状、⑪身体所見、⑫血液検査所見、⑬動脈血液ガス分析、⑭呼吸機能検査、⑮6分間歩行試験、⑯気管支肺泡洗浄、⑰抗原回避試験、⑱抗原誘発試験、⑲画像所見：胸部CT所見、⑳病理検査所見、㉑治療経過、㉒急性増悪の有無、㉓病歴、㉔診断根拠。これらの検査データを診断時、12か月後、24か月後、36か月後、48か月後、60か月後のものも収集します。</p>
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 （匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む） ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①② 研究対象者をカルテ上で抽出した後、個人が特定できないように識別コード（対応表）を作成し、番号に置き換えて匿名化します。対応表は武蔵野赤十字病院電子カルテを使用するパソコンのファイルサーバー内で管理し、外部に持ち出すことはありません。抽出した情報は、東京医科歯科大学のeACReSSという情報データシステムを用いた患者調査票を使用します。画像情報は、匿名化した画像CD-Rとして東京医科歯科大学病院に郵送します。保存期間を超えた情報は匿名化されたまま廃棄します。データは学会発表と論文作成のみに使用し、前述以外の使用目的には一切使用しません。 ③取得した情報は、研究代表施設である東京医科歯科大学呼吸器内科が解析に利用します。 ④試料・情報の管理の責任は東京医科歯科大学呼吸器内科（研究代表者 宮崎泰成）が有します。武蔵野赤十字病院呼吸器科において登録した被験者の試料・情報の管理の責任は武蔵野赤十字病院呼吸器科（恵島 将）が有します。
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 呼吸器科 氏名 恵島 将  TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525